

発行 足利市老人クラブ連合会 足利市東砂原後町1072(足利市社会福祉協議会内) ☎0284(44)0322
発行人 戸叶 道孝 編集協力・印刷 (株)博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎046(280)6001(代)

(愛称「おりひめ」プロジェクト)

今年度、会員の皆様に足老連会報の愛称を募集し、足老連役員会での採決の結果、応募作品32作品の中から、梁田地区 山田昭子さんの「おりひめ」が選ばれました。



コロナに負けず、
様々な行事を実施できました。

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--



あいさつ

足利市老人クラブ連合会
会長 戸叶 道孝

私は、平成24年3月、75歳のときに大沼町西根白寿会会長となり、これ以降10年以上にわたり、老人クラブの活動に携わってまいりました。そして平成30年4月、81歳のときに足利市老人クラブ連合会会長に就任し、現在5年が経過しようとしています。この5年間、会長職をなんとか務められたのは、ひとえに会員の皆様のおかげだと痛感しています。ここに深く感謝申し上げます。

私が会長に就任してからは、元号が平成から令和に変わったことや、台風19号により私の住んでいる毛野地区が大きな被害を受けたこと、そして新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発出されたことなどが起こり、まさに激動の5年間でした。特に後半

の3年間はまさに新型コロナウイルスとの戦いで、この未知なる敵に私たちは大いに悩まされ、老人クラブの活動も制限を余儀なくされました。令和5年はこのコロナ禍も落ち着いてくると思いますが、コロナ前の生活に完全に戻すことは難しく、これからもこの新型コロナウイルスのようなパンデミックとうまくつきあっているようなライフスタイルを新たに確立する必要があると思います。

私は現在86歳ですが、老人クラブ連合会の活動を通じて多くの人たちから元気をもらっています。体が元気なうちは、会員の皆様力になれるようにがんばってまいりたいと思いますので、今後どうぞよろしくお願いたします。

第27回 市民福祉大会

令和4年12月10日、足利市民プラザにて第27回市民福祉大会が開催され、優良老人クラブ3クラブと、老人クラブ育成功労者として15名の方が受賞されました。また、受賞者代表あいさつを彦谷老人クラブ高松会会長の柏瀬四郎様(葉鹿)が務めました。



受賞者代表あいさつ
彦谷老人クラブ高松会 柏瀬会長

受賞おめでとうございます! 優良老人クラブ

- 伊勢四クラブ(千歳)
- ひまわりクラブ(山辺)
- 彦谷老人クラブ高松会(葉鹿)

老人クラブ育成功労者

- | | |
|------------|-----------|
| 岡本 茂(西校) | 原田千代子(柳原) |
| 長谷川フサ江(東校) | 新井アキ子(毛野) |
| 今泉 俩一(山辺) | 星野 伸行(三重) |
| 常見泰一郎(山前) | 渡邊 進(北郷) |
| 廣瀬 寛治(名草) | 川崎 信光(富田) |
| 新島 和雄(矢場川) | 築比地勝義(筑波) |
| 近藤誠二郎(三和) | 神倉 稔(葉鹿) |
| 蓼沼 馨(小俣) | |

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

第36回 栃木県老人クラブ大会

令和4年9月1日、宇都宮市文化会館にて第36回栃木県老人クラブ大会が開催され、記念式典と表彰式が行われました。足利市からは受賞された13名の方々が出席されました。表彰式には広報紙コンクールにて最優秀賞を受賞した悠友クラブ(助戸)の近藤正司会長がご登壇され、栃木県老人クラブ連合会より表彰状と記念品が授与されました。



悠友クラブ 近藤会長

受賞おめでとうございます!

優良老人クラブ表彰

伊勢三寿会(東校)
わたらせクラブ(千歳)

老人クラブ育成功労者

松村 兵三(北郷)
大塚 隆利(久野)

活動賞

毛野地区老人クラブ連合会

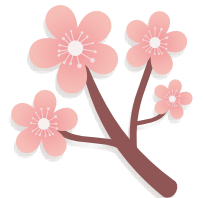
加入促進運動優良クラブ

誠人会(三重)
板3さわやかクラブ(三和)
城山長寿会(小俣)



広報紙コンクール優良老人クラブ

<最優秀賞>悠友クラブ(助戸)



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

足老連2022の軌跡

○4/28 定期総会

○6/1 第16回足老連スポーツ交流大会

★3年ぶりの開催!★

<大会結果>

参加者 53チーム 279名

○グラウンド・ゴルフ(団体)

優勝 助一明日香クラブ (助戸)

準優勝 神明老人クラブ (梁田)

第3位 赤松2松寿会 (北郷)

○グラウンド・ゴルフ(個人)

優勝 琴寄 時夫
(助一明日香クラブ/助戸)

準優勝 福島 秀幸
(赤松2松寿会/北郷)

第3位 初山有司郎
(和楽友の会/北郷)

○ペタンク

優勝 赤松クラブ (北郷)

準優勝 丸山町友隣会A (相生)

第3位 小俣境町寿クラブ(小俣)

○輪投げ(団体)

優勝 赤松クラブ (北郷)

準優勝 友和クラブ (毛野)

第3位 花水木友の会 (北郷)

第4位 山小路親友会 (毛野)

第5位 赤松2松寿会 (北郷)

○輪投げ(個人)

優勝 阿由葉正男
(山小路親友会/毛野)

準優勝 吉田 淳子
(旭寿会/東校)

第3位 新藤 浩子
(名草下町松寿会/名草)



○8/30~9/1 栃木県老連作品展

★足老連から4作品出展★



○9/1 栃木県老人クラブ大会



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

10/20 令和4年度 栃木県老連スポーツ大会

<出場チーム>

○グラウンド・ゴルフ

助一明日香クラブ (助戸)
神明老人クラブ (梁田)

○ペタンク

赤松クラブ (北郷)
丸山町友隣会A (相生)

○輪投げ

赤松クラブ (北郷)
友和クラブ (毛野)
花水木友の会 (北郷)
山小路親友会 (毛野)
赤松2松寿会 (北郷)



★グラウンド・ゴルフにて
助戸地区 中水幸一さんが
3位に入賞しました!
おめでとうございます★



11/13 女性部消費生活展フリーマーケット

★売り上げの一部を足利市こども夢基金に寄付しました★



11/15~11/16 足老連作品展

★アピタ足利店にて初の開催★



12/10 市民福祉大会



12/25 TBSさんまのご長寿グランプリ2022出演

★名草地区 窪さん、毛野地区 風見さんがご出演されました★



2/28 足老連役員&女性部合同研修会



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

Four large empty rectangular boxes for text or images.

クラブ紹介

終戦の日に思いを
走らせて！

西校地区 緑栄クラブ

峰岸 ヨシ

昭和20年8月15日夜半に、警戒警報が発令され、家を守る父を残し母、私、弟と、北の田んぼの山影に、そっとよりそっている時、東の山の方に焼夷弾が落とされ爆撃を受け、轟音と共に夜空が花火の様な空に変わりました。

その時、8歳の弟が母と私に「伏せろー」と大声をあげ、自分の体で庇ってくれた事を今持って忘れておりません。その日には、必ず「ありがとつ」と、話します。

当日正午、天皇陛下の戦争終結の玉音放送があり、ラジオでお聞きしました。

今、令和の時代に大変なニュースの日々、終結を心から願っております。

買い物マルシェ開催

毛野地区 川崎町曙クラブ

清水 総子

9月10日、会館前広場にて市社協支援のもと、クラブ主催、自治会・育成会協賛によるイベント「マルシェ(市場)」を開催しました。

やまゆり学園、セブンイレブン、よこまちカフェが出店でした。

役員は会場設営、ゲームや参加賞品準備、部員はポップコーン作りで汗だくでした。

広場はまるで縁日のよう、子どもをはじめ大勢の人が、マルシェで買い物を楽しみ、久しぶりに賑やかな時を過ごせてよかったです。



会員の絆 輪投げ大会

梁田地区 神明老人会

会長 関口 眞一

11月15日に恒例の輪投げ大会を18名参加で行いました。輪が入った時の快感と喜びの歓声で大いに盛り上がりました。体力作りやストレス解消にも役立つと思います。休憩時間になると、お茶やお菓子を食べながら歓談で話がはずみ、時を忘れる様子で2時間経ちました。参加者が来年も是非に輪投げや他の球技大会を行う様に要望が有りました。コロナにかからない様に頑張っていきたいです。



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

今年の活動を振り返って

山辺地区 朝倉菊第一クラブ

会長 小菅クミ子

6月30日は特別暑い日を予想してましたので朝7時より奉仕活動の公園清掃をしました。今年は自治会長や民生委員の方々も手伝ってくれて参加して来られた全員の人に感謝しています。又、10月にはコロナ禍ですが感謝策を取ってフラワーパークへ花見に会員21名の参加で楽しいひとときをすごしました。

コロナ禍ですが少しずつ活動を増やして皆さんと楽しみたいと思っております。



奉仕活動を終えて

花壇

山辺地区 西新井ひまわりクラブ 今泉 倆一

国道50号西新井町交差点北西部角に私達ひまわりクラブの花壇があります(国道管理局よりの借用地)。

発足当時は会員も多く、若かった、といっても老人会、大勢で賑やかに田植え気分でしたが、年々高齢化には至方無く最近では参加者も半減、それでも頑張って行き交う人々やドライバーの方々になごんでもらってます。



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

健幸で長寿を願う

北郷地区 赤松2松寿会
荻原 弘之

グラウンドゴルフの練習を週に2回行っています。その成果は地区大会でも常に上位の成績を収め、競技大会での適度の緊張感と心身を鍛え、日々の活動の支えになっているように感じます。また、仲間と助け合いながらの練習・競技も安らかな気持ちになります。

少しでも上達しようとする、自分に対する挑戦の気持ちを忘れずに「健幸で長寿」を願っています。



移動販売車ぐるりん号の導入

北郷地区 赤松クラブ 会長 渡辺 進

日本の高齢化の速さは欧米諸国の倍以上で世界一です。赤松台も同じ状況下にあります。高齢化は進みます。コロナの感染拡大は、ますます厳しく安心、安全は不透明の一途です。外出も人との交流も減り、健康二次被害も増える傾向にあります。豊かで暮らしやすい地域実現の為、移動販売車の導入を決めたのが平成30年2月です。買い物場を通して、ふれあいあり、楽しい会話ありと予想外の展開があり。令和5年2月で6年目に入ります。かけがえのない貴重な時間、地域の買い物場として仲間が集いお互いに理解を深め共助の地域として意識を高めていきたい。



買い物シーン



ぐるりん移動販売車

私と元気アップ教室

北郷地区 和楽友の会
藤原 幸子

私が「元気アップ教室」に入り早くも11年を過ぎていました。コロナ禍の緊急事態宣言で何度も中止になってしまいました。家にいることが多くなり運動不足や会話不足になり気持ちもなんだか不安定になっていました。しかし、昨年の3月から教室が再開（感染対策をして）し皆さんの元気な顔に逢いやっと日常が戻ってきたと感じました。

コロナ感染者もなかなか減ってきませんが皆さんの顔を見て一緒に体操し話をして笑顔で元気で頑張るぞ。

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

私とラジオ体操

葉鹿地区

彦谷老人クラブ高松会

会長 柏瀬 四郎

私は毎朝、西幸楽荘でラジオ体操をやっています。西幸楽荘までは歩いて行きます。往復で4キロくらいあります。これだけでは1万歩になりませんので西幸楽荘のウォーキングコースも2〜3周歩きます。ラジオは毎朝6時30分になると、自動的にタイマーで放送されるようになっていました。毎朝20人くらいの人が参加しています。顔なじみになっていきます。だから続くのだと思います。ひとりではあきらむから続かないものです。おかげさまで、以前とちがってかぜをひかなくなりました。多分免疫力が向上しているためと思えます。また今年は富士山にも登れました。86歳です。ウォーキングとラジオ体操はおすすめです。

親睦旅行に参加して

名草地区 名草上町松寿会
会長 窪 銀三郎

ふっと目が醒める、あれまだ暗い、そうだ今日は地区連合会の日光湯西川温泉郷への親睦旅行だ。いつもなら布団の中からなかなか出られず、孤独な一人暮らし、でも今日はそうはいかない。

定刻に集合出発、旅に対して見るとさすが高齢者向けの旅程でゆるく、食事也大勢で食べるとうまい。宴会には飲みものが入ると30歳、40歳昔に戻るらしく、それなりに盛り上がり私ももとより皆様にも心の暖まる旅になったと思います。



名草地区松寿会 湯西川温泉親睦旅行の皆さん

音楽療法

名草地区 名草下町松寿会
女性部長 新藤 浩子

11月21日、地域包括センター「きた・なか」様にお世話になり、講師石川豊子先生のご指導で「脳トレ・認知予防」の活性化につき学びました。歌詞集が配られ、若し頃の歌、懐しい演歌の歌詞順が変えてあったり、抜けている「」内を思い出して歌ったり、ABに分かれ輪唱したり、頭を使いました。コロナの為、大声を出す機会が無かったのですが、マスクをし、声を出し合いました。あっと言う間に楽しい時間が過ぎ、久し振りに晴々しい気分でした。



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

一期一会

小俣地区 小俣境町寿クラブ 会長 大西 二郎

私は定年後横浜から足利市に田舎暮らしをするために移住してきました。美しい川の流れ、緑豊かなこの地でお米や小麦、野菜・果樹栽培をして「農ある生活」を楽しんでいました。そんな中で地元の方が「老人会の運営を手伝ってほしい、このままでは会がなくなってしまう」とのこと。それから早や6年目を迎えますが、この間、老人会の行事や地域のお祭りなどを通して人生の諸先輩方々に出会いそして楽しい行事等を通して地域の方々とのつながりができてとても良かったと思っています。これからも元気に楽しんでもらえる老人会活動をしていきたいと考えています。



太鼓じよしの練習

小俣地区 小俣上町松寿会 太鼓じよしの会 会長 小堀 令



小俣上町松寿会の活動で令和3年4月、会長が変わった直後の5月より会長の指導で“太鼓じよし”が始まり、月2回の練習です。初夏より炭坑節を歌に合わせたたいて、その過程で踊りも始め秋の老人会の誕生会に踊りました。太鼓をたたいて踊りに発展し、今後は何に続くか。気楽に楽しくたたき、間をうまく取り、今迄の生活になり感動を。また体にも良いので続けたいと。バチをにぎり、力を抜いて音を出し、楽器は良い。皆さんも始めては!!

ありがとう

小俣地区 小俣福寿会
森田 嘉子

大正、昭和、平成、令和と時代を生きぬき104歳で天国へ旅立って行ったお母さん本当に天晴れです。

ボケ防止のため色んな事に挑戦していく姿は素晴らしいと思っていました。木目込人形、飾り雛、玖珠手毬、裏付きの手提、巾着、一針、一針縫って完成させる。努力と根性のお母さんその気持ちやっと解った気がしました。

健康体操、コーラス、いつも手提と共に歩んでいます。

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています



山辺地区 朝倉菊第一クラブ 伊藤 房子
「木洩れ日」



助戸地区 悠友クラブ 田口千豆子
「庭に来た蝶」



富田地区 寺岡町笑和会 山本 長衛
「航跡」



北郷地区 赤松クラブ 小平 伸一
「はくほ薄暮」



北郷地区 赤松2松寿会 福島 秀幸
「私の陶芸(花器)」



誌面ギャラリー



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

文芸

柳原地区

大正町正寿会 阿部 光恵

「消息不明」

浮遊する機雷を避けて進み行く

引揚船の不気味なる記憶

老いばれぬうちに会いたき友の居て

消息不明のままに過ぎゆく

大正町正寿会 飯塚 芳子

車窓過ぐ夏雲やおら仁王立ち

満開の向日葵ひまわりと大地踏む

大正町正寿会 阿部 幸子

「霜焼け」

霜焼けに悩みし頃のこいごころ

お日様に深く一礼ふとん干す

本城一丁目老人部温和会

荒井 忠秋

「半生記」

古文書を難解にする紙魚の数

恋文は鉛筆だった藁半紙



本二長生会 久保 計夫

「短歌二題」

山火事後の後も緑は蘇る

吾が青春を思い起す日

老介護夫に付き添い入所する

幼馴染の別れの電話

東校地区

大町一長寿会 五十嵐敏子

登りつめスカイツリーや富士嶺を

見晴らす岩場にひと息つきぬ

掴まりつつ下りる岩場に「おかあさん

頑張りますね」と待ちくぐる声

助戸地区

助一明日香クラブ 飯嶋 笑子

「愛犬」

愛犬のありし日を忍び娘とかたる

助一明日香クラブ 半田 セツ

ひっそりと木陰で咲いてる白花

蛍袋に我が身を移す

助一明日香クラブ 龍造寺千枝

「万里の長城」

思い出す昨夜の雨のグランドコース

小さいゴミの万里の壁を

「初秋」

夏から秋日の出おそくなり一人のむ

せん茶の湯気にももの葉のつゆ

助一明日香クラブ 尾身 嗣子

寒風に負けずに走る園児達

林檎の様なほつぺ頑張り!

「グランドゴルフ」

青空と赤とんぼ友にボール打つ

助一明日香クラブ 後藤 文江

「病」

癌と闘かい早や一年

日々の痛みにたえかねて

琴をひいて口ずさむ

千寿会 春山 明久

年忘れカラオケ流し歌い込む

冬の空そぞろ歩きの二人連れ

悠友クラブ 近藤 正司

「菊作り」

反省し反省してもまた反省

菊といっしょに来年ガンバル

六ヶ月蕾がやつと顔を出し

うまく咲いてとみんなで願う

悠友クラブ 田口 邦二

ウクライナ侵攻の記事見て親交の

方がいとさわぐ孫

悠友クラブ 中山 俊彦

神無月去りて萬の神もどり

穏やかな陽の影長き小春かな

悠友クラブ 齋田 克明

観菊の来客には抹茶立て

親子まご手に泥と株ビオラ植え

助戸三の一おもと会 小林 素男

「俳句四季」

花いかだ汐路はるけきポトマック

散歩道マスクにしみる草いきれ

地にありて天をも焦がす草もみじ

からつ風軒のだいこんやせ細る

毛野地区

大沼田町中根福寿会 土屋 運吉

北風が吹けば今年もつるし柿

里山の色づく峰と朝の月

磯入白寿会 小野 重男

「想い出」

暗いトンネルを通り明るい光の中に

私は生れた

季節は巡り幾度と

夢路をたどる

想い出がいっぱい

山辺地区

朝倉菊第一クラブ 山崎 玉江

花なくて赤き如雨露や冬の庭

紫陽花や三年ののちも夢と居る

三重地区

東山寿楽クラブ 殿岡 志麻

「秋終」

冬ざれや虫の抜殻ぬけがら風にとぶ
サワサワと風揺るかすや紅葉舞もみじまう
柘ひいらぎや皆既月食赤い月

蔦ヶ入寿クラブ 間瀬 好雄

コロナ禍で気力低下もチラホラト

秋のタスズ虫コイシ冬近し

蔦ヶ入寿クラブ 川田 弥子

過去を読む両手に余るななごり雪

目が違うセリフが違うシヤンデリア

蔦ヶ入寿クラブ 齋藤由美子

「秋の晴れと曇りの日」

手を合わすやすらぎの寺床もみじ

平家の里落葉舞い散る寂しさや

山前地区

大前第三クラブ 高橋晋二郎

笑種蒔いて明日へ輪が伸びる

喜寿過ぎて奥を極める趣味の道

鹿島福寿クラブ 根岸 弘子

決勝の火花散らした大舞台

捨てたはず一皮むけた故郷の地

北郷地区

和楽友の会 宇佐美ヒロ

「花」

山坂を越えれば遠く大木の
桜が見ゆるいぎ友の家へ
名は長い「箱根山椒バラ」大木の
うすきピンクのかわいい花よ

赤松2松寿会 荻原百合江

小春日に紅葉の風頬に受け

歓喜の中でグラウンドゴルフ

赤松2松寿会 荻原 弘之

古都の寺連理の枝の紅葉に

微笑み返す老いたる二人

赤松2松寿会 尾花 悦子

「のんびりや」

あでやかに「鶯娘」舞ぶ玉三郎

歌もはやしも情緒纏綿じょうしよてんめん

「野の花」

先の世の誰がたましひの遊ぶ夜ぞ

桜咲く梢月下うれに揺るる

赤松2松寿会 浅沼みち子

「鳶」

空高し鳶なく声たからかに

「柿」

柿食て友との会話弾むなり

「ゴルフ」

皆してグラウンドゴルフ元気よく

名草地区

名草上町松寿会 岩下つや子

英女王の葬儀テレビに涙する

思い寄するはあのダイアナ妃

秋茗荷一つみつきり大切に

老の朝餉に季節味う

名草中町松寿会 飯塚 忠男

幼子の麦藁帽に赤トンボ

思い出の秋の京都を二人旅

名草下町松寿会 国永ひさこ

「昔ばなし」

昔噺し今夜はどんな噺かな

屏風の虎縛る一休さんの智慧

名草下町松寿会 小林倭文枝

散ることに花の命の一途かな

立葵堰の水口開きけり

名草下町松寿会 佐藤あつ子

おはなしの続きを想う時の間におも

あの世に行きたしおはなしのべごと

里山に群れて飛び交うあきあかね

夕日を受けて光り輝く

富田地区

寺岡町笑和会 牛田 今也

「散歩」

散歩道鼓舞するごとし木の葉舞う

「弟の死」

久方に独立独歩弟は

終のまともは我に頼らん

寺岡町笑和会 山本 喜夫

「平和」

青空に白い航跡ウクライナ

願いはひとつ平和な暮らし

「グラウンドゴルフ」

西風に飛ばされボール右左

いつの間にかとホールインなり

寺岡町笑和会 長 裕美子

老いてより仲間とよべる友を得る

会えるうれしき話す楽しさ

朝露のつま先ぬらす草紅葉

中休み終えてさあ2ラウンド

奥戸町老人クラブ 小林 輝子

水牛に引かれ秋めく島めぐり

秋晴れや式典おごそか両陛下

奥戸町老人クラブ 中嶋よし子

そよぐ風テニスコートの子等の声

稲穂波富士の頂き白くなり



筑波地区

松寿会 寺崎 員代

白鳥の飛び立つ羽音力あり
グラウンドゴルフ芝生に夏の蝶来たる

葉鹿地区

葉鹿下町老人クラブ 菊池 弘市

寒葵かんあひ(山野草類)葉芸地模様ニツ葉紋

葉鹿下町老人クラブ 河内 敏男

紅葉と似ている今のこの人生

葉鹿下町老人クラブ 河内 智

久びさの友と野の道秋うらゝ

葉鹿下町老人クラブ 村松百合子

「野菜作り」

野菜たち手間かけた分良く育ち

葉鹿下町老人クラブ 田部田トミ

孫が来て庭の柿とり大喜び

葉鹿下町老人クラブ 川岸八重子

「法務大臣ハンを押す」

大臣の驕りわだり発言命とり

「足利近代化遺産巡り」
いにしへの(古)栄華えいが引き継ぎ今も活いき

葉鹿下町老人クラブ 石井ツネ子

「日頃の輪投げ練習風景」

秋日和窓からさしこむ眩しさに

一生懸命輪投げする額にうっすら汗にじむ

今日も又投げ終ったあとの一服に

一杯のコーヒーから昔の話のはな(華)がさく

葉鹿下町老人クラブ 石井 民子

敬老の日孫と語りランチする

花つみて墓前にそなえ鱈雲

葉鹿下町老人クラブ 石井 完一

「輪投げ」

八十のジジババ競う輪投げかな

投げた輪の行き先見つめ胸おどる

小俣地区

小俣境町寿クラブ 富張 玲子

降りかさむ落葉ふみ行く裏山に

群れ咲く野菊われを待ちをり

紅葉の谿たにに見とるるゴンドラの

風に煽あおられコトリと揺るる

小俣境町寿クラブ 和田美恵子

何するも息ぎれはげしどこにでも

腰おろしたし終り近きか

心身のおとろえゆくを感じ居り

百を過ぎたるわが生きる日々

小俣境町寿クラブ 岡部 徳子

紫陽花の深まる藍に雨降ると

見つめし亡母の姿浮びぬ

舗装路の隙間に咲ける蒲公英たんぽぽを

避けて駆け行く下校のふたり

鶴寿会 菊地 順子

糠漬けの香りが鼻に母を見る

底無しに明るい彼は心杖こころづえ

小俣福寿会 岡部 徳子

早春の光はなてる椿の葉

深き緑はつばみおおえり

夢うつに人の訪う心地して

ゆるる雨戸を確むる夜半

吉田町むつみ会 清水 榮

八十路過ぎ惚けると惚れるつくづく

漢字の不思議なるほどですね



私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

足利警察署からの お知らせ

1.令和4年中の足利市内の交通事故発生状況

人身事故 290件(前年比 -19件)
 負傷者数 336人(前年比 -31件)
 死者数 1人(前年比 ±0件)



2.交通事故に遭わないために…

(1)自転車や歩いている時は、

- 夕方や夜間は、明るい服装をして必ずライトや反射材を活用する。
- 横断するときは、横断歩道を横断する。安全確認も忘れない。

反射材を着用して事故を防ぎましょう。

(2)車を運転する時は、

- 横断歩道は歩行者優先。
- 慣れた道、近所の道も慎重に。
- 今と若い時の運転技術を比べてみましょう。
- 運転に自信がなくなった時には、免許の自主返納を検討する。



免許の自主返納を検討しましょう。

編集後記

今年度もまた、コロナに悩まされた一年で終わるようです。しかし、足老連としては、計画した事業について実施または参加をして、その中で会員の頑張りが大いに現れた一年でもありました。

足老連スポーツ大会が3年ぶりに開催でき、多くの会員が健闘しました。県広報紙コンクールでは、助戸仲町の「悠友クラブ」が最優秀賞を受賞しました。県老連スポーツ大会では、グラウンド・ゴルフ個人で助一明日香クラブの中水幸一さんが第3位と優秀な成績を挙げました。足老連作品展には77点の出品があり、多数の来観者がありました。女性部はフリーマーケットに出店し、売上金の中から3万円を足利市子ども夢基金に寄付をしました。

広報部としては、足老連会報の愛称募集を行い、32点の応募の中から「おりひめ」が愛称として選ばれ、今回の会報から掲載となりました。会報の「顔」も「内容」も素晴らしいものになりました。

令和5年度はコロナ禍も収まって活動が活発になることを祈念いたします。

広報部長 松村 兵三

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

ニュースポーツ器具を 無料貸出しています

ご利用
ください!

【利用の流れ】

- ①**予約** 利用したい日に器具が空いているか確認し、予約してください。貸出期間は、最長1週間です。
- ②**借用申請書の提出** 原則、貸出日の1週間前までに申請書をご提出ください。

- ③**利用・返却** 器具の利用及び返却は社協までご来所ください。

【貸出対象者】

- 市内に所在する障がい者団体
- 市内老人クラブ
- 市内のふれあい・いきいきサロン
- 地区社会福祉協議会 他

【問い合わせ】

足利市社会福祉協議会
電話：0284-44-0322



屋内用紅白玉入れ
《1セット》



マグネットダーツ
《2箱(2セット入り)》



スカットボールセット
《1セット》



スウィングトスゲーム
《1セット》



屋内用ソフト球
(ペタンク)《4セット》



ディスクボード
《1セット》



ポッチャ
《2セット》



バグゴセット
《2セット》



マインディスティック
カーリング《1セット》



公式ワナゲ
《2セット》



スポーツガラッキー
《1セット》



ボールゲームターゲット2
《1セット》



ビーンボウリング
《1セット》



屋内用ゲートボール
《1セット》



トレーニング用ラダー
《2セット》



どっとボールセット
《1セット》



トリコロキューブ
《2セット》



どこでもボウリング
《1セット》

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報誌に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本誌は誌面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【足利市老人クラブ連合会】

私たちは足利市老人クラブ連合会の活動を応援しています

